

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：九州自動車産業開発株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・店内へサービスポリシーを掲示し、理念、目標についてもグループのインターネット内で適時に全社員に共有している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・グループインターネット等で法令遵守の重要性を隨時全社員に向けて配信している。 ・定期的に品質チェックを実施し報告を義務化、グループ全体に対しての内部監査を実施している。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・コンプライアンスの遵守については隨時グループインターネットにて配信され全社員に周知している。										10								16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・店舗責任者の下、各自社会・環境に及ぼす影響について認識し対応している。本部に各担当、専門部署を置いている。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社技術の流出を防ぐため、カーシェアリング用の車載器については認定業者以外設置、撤去出来ないようしている。								8.2 8.3	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・オフィシャルHPで公表している個人情報保護方針に准じ、全従業員が個人情報の適正な保護・管理に努めている。 ・カーナビに保存された音源は隨時消去している。																	16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・定期的な顧客訪問を実施コミュニケーションを図り関係性の向上に努めている。 ・WEBアンケートによりお客様の意見を聴取しサービス向上に努めている。																	16 17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		フランチャイザー等と事業活動が、人権に及ぼす顕在的・潜在的な負の影響に責任があることを認識し、人権を尊重する事を共有し共に取り組んでいる。				5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●										9		11		13.1						16 17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		持続的成長、企業価値向上の為、フランチャイザーとの品質・危機管理についての検討に着手している。							8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8				12	13	14	15	16	17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：九州自動車産業開発株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用条件において差別しない体制を整え、公平な仕組みを構築している。 ・各種ハラスメントの禁止について定期的な研修を受講している。 ・職種・職業差別の無いよう取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7				
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・就業中の自動車事故撲滅に向け朝礼での声掛けを実施している。 ・始業前の就業場所の危険箇所、異常の有無の確認を実施している。			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を実施している。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・時差出勤による労働時間の短縮に取組み残業時間の管理を徹底している。 ・有給休暇を取得しやすい環境づくりと取得推奨を行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・店舗異動や一時的な他店舗研修を設け多様性向上の為の教育実施、個人の能力強化を図っている。				4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。 ・定期健診実施後、社員一人ひとりが受診結果を真摯に受け止め、自ら改善健康増進に努めるよう促している。			3					8								17			
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・対応業務や昇進、昇格に性別による差別はない。 ・定年後の再雇用制度を導入している。 ・一人ひとりの多様性を受容できるように社員の意識改革とリスペクトの重要性を積極的に教育する。新しいアイデアが生まれやすくなり、多様化するニーズに対応出来るようになっている。 ・高齢者は貴重な人材であるが、自動車運転業務においては昨今の事故報道等を踏まえ、或る年齢において個別相談し、運転以外の業務転換等、互いに「合致」できるよう配慮している。					4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・テレワーク可能な職種においては既に導入済み。新型コロナウイルスが収束するしないに関わらず、働き方改革の一環とみなし、創意工夫、継続している。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		基本的にカーレンタルを主体としてきたが、並行して、WEBにて完結するカーシェア業務比率加速中。人手介在は車両配備のみへと移行している。								8	9.1		11	12							
	21	【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：九州自動車産業開発株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1 人権 と平和	2 氷河 と気候変動	3 経済 と社会的 不平等の 削減	4 綱の 持続可能 開発	5 シンクタンク と政治 の透明性	6 経済社会 の持続可能 開発	7 フィルターレス 水道	8 経済成長 と社会的 不平等の 削減	9 経済成長 と社会的 不平等の 削減	10 人間の健康 と福祉	11 つども持続可能 開発	12 つども持続可能 開発	13 つども持続可能 開発	14 つども持続可能 開発	15 つども持続可能 開発	16 つども持続可能 開発	17 つども持続可能 開発		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害物質、排出ゴミについては専門業者に依頼し適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・給油カードの統一により燃料給油量をデータ化し把握、削減に向けた取組を実施している。 ・LEDを積極的に導入電力削減実施している。						7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・CO2簡易排出量計算シートを用いて算出、前年比率によるマイナス目標を設置した取組の実施、車のアイドリング廃止を実施している。	2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・エコバック推奨、レジ袋利用を廃止し環境保全に努めている。				6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・紙コップの廃止、マイカップ利用へ切替へゴミ削減を実施している。 ・ペーパレス化の促進を実施、新型複合機を導入しデータ移行を行っている。						9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15							
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・洗車時の節水へ意識的に取り組み、使用量のチェックを実施している。 ・汚水栓を設置し汚泥の流出を防止している。 ・洗車時の洗剤は天然油脂原料の石鹼を使用し、水質汚染防止に努めている。	2.4		6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17					
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グリーン購入を実施、環境保護に努めている。 ・コピー用紙は再生紙へ切替を行っている。					9.4			12.4 12.5	13	14	15								
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・社員レベルにて、各家庭での食品ストックや買い物頻度のアイデアを出し合い、具体的な取組を行っている。	1	2			6.4					12.3		14	15		17				
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所内に植栽等を多く配置し、空気環境測定値が上昇し、自然でクリーンな状態を保つように努めている。									11.6 11.7	13.1 13.3		15		17					
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●						6		9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・エコバッグを各拠点に配備し、社用の購買等における使用を促している。										12.2 12.5		14							
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・一部分であるが通勤に公共交通機関を利用している。						9.4			11.2		13.1 13.3								
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●	●	・LEDの積極的な導入や給油燃料等の削減、車のアイドリング廃止等により排出量の削減に取り組んでいる。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：九州自動車産業開発株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・システムによるアラート告知により定期点検の期限内実施を徹底して行っている。 ・タブレット導入しシステムによるチェックと目視チェックの二重確認を確立している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・福祉車両の導入、自動ドアへ変更などを行い、環境整備を拡大している。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●			2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●		木材使用し建設した店舗が現存する。今後も部分的にはなるが木質化は検討していく。						7					12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		レンタカー、カーシェアリング事業者として、交通事故撲滅に向けた安全装置付き車両の積極的な導入を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・各店舗にて募金箱の設置を行いグループ全体での寄付を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・防災グッズ・防災備品の準備を行い分散してストック、定期的な入替を実施している ・各拠点の地域ハザードマップを入手確認し、有事の緊急連絡網や避難場所、行動、事前に対策を進めている。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●							4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。